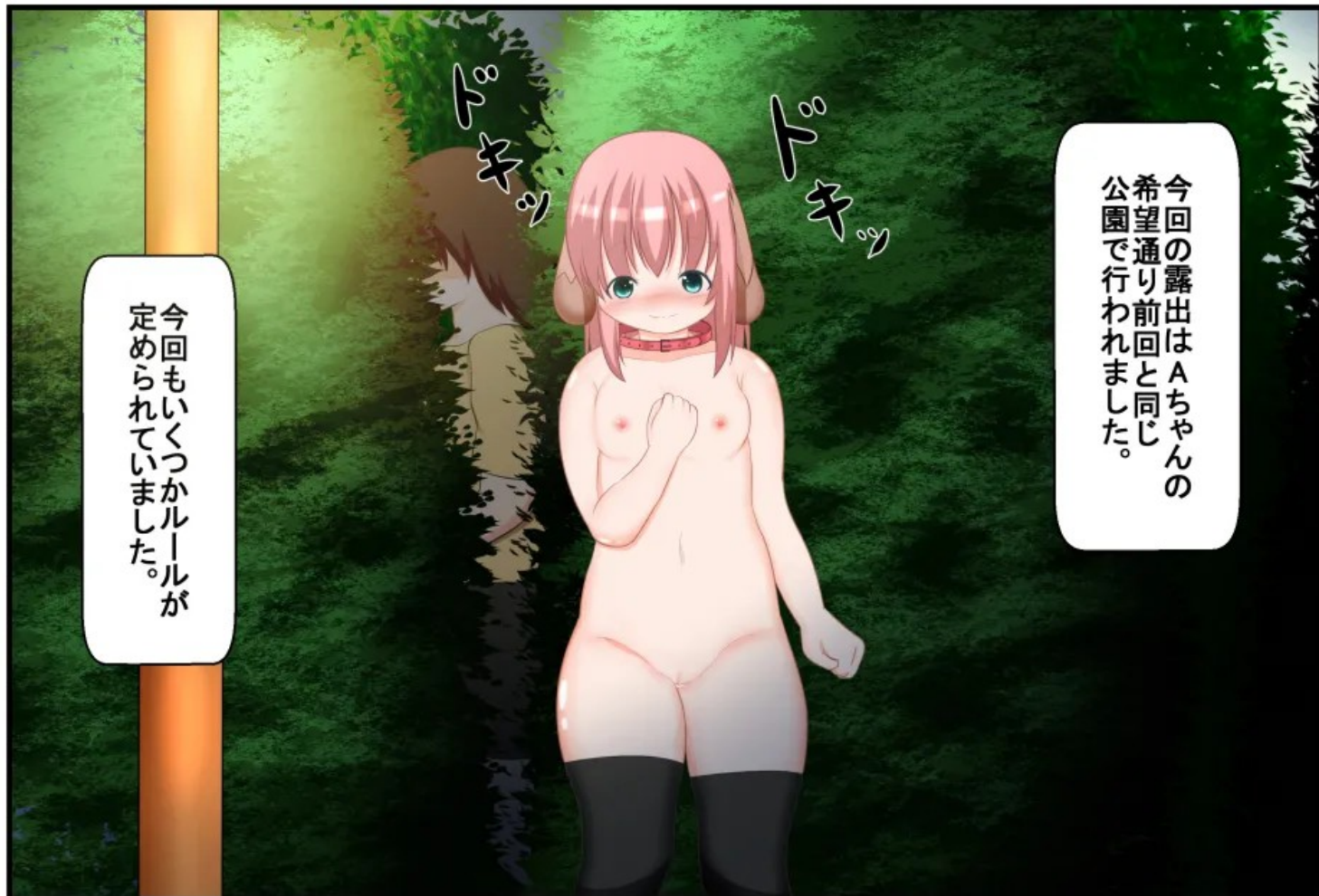






今回の露出はAちゃんの
希望通り前回と同じ
公園で行われました。

今回もいくつかルールが
定められていました。



語尾に「わん」を
付けてしゃべる事。

ご主人様の
命令には逆らわ
ないこと。



ご主人様が指定した物
以外は着用禁止。



恥ずかしそうに
顔を下げたり、
立ち止まったりする
姿が目立ちました。



全裸で外を歩くのが
好きな反面
人には全裸を見られる
事には慣れていない
ようでした。







少しだけ出させて
おしっこをやめさせ
ました。



H「ふっ。」

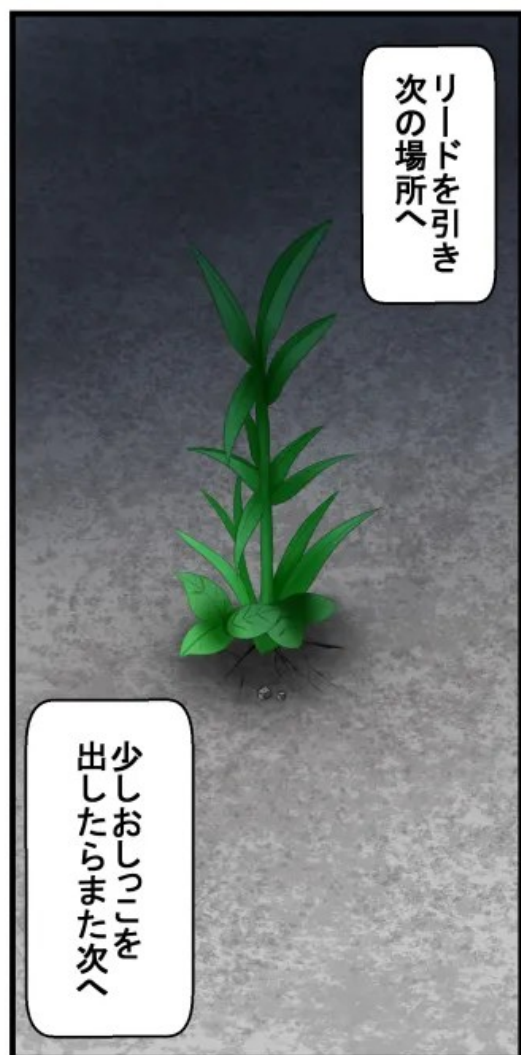


今回の目的は
複数の場所で
マーキングをする
事。

Aちゃんもその事は
理解しているので
素直に従いました。



二人はこの行為を
繰り返して行きました。



リードを引き
次の場所へ

少しおしっこを
出したらまた次へ



H「立ちながらするの
も気持ちいいでしょ。
おしっこも全裸も
しっかり見えてるよ。」



H「今度は足を上げ
ないで、足を伝う
ように出してみて。」

ちょろ
ちょろ



前から二人組が
歩いて来ました。



おしっこはあと一回分。
楽しい時間も次でおわり。

なで
なで

最後はどうしようか
と考えていた時。









二人の表情は
穏やかでこんな
状況でもAちゃんは
安心することが
できました。



わく
わく



キラ

キラ



この視線は
Aちゃんを「興奮」
させました。



それに対して
金髪の子はAちゃんを
ゴミを見るように
見つめていました。



あの視線を長く
味わいたい。

そう思いAちゃんは
おしっこをできるだけ
弱めに出しました。



Aちゃんの努力も
空しく1分の時間も
稼ぐ事はできません
でした。









見られる事を恥ずかし
がつていたのに自ら
自慰行為を行った
かわいいペットに労いの
言葉をかけました。



あ と が き

あやのちゃんがど変態になっていくことに作者と
ふみかちゃんは大喜びです。あやのちゃんメインで話を
進めてきたのでふみかちゃんの話も少し描いて
いきたいと思っています。

コツコツ頑張っていくのでこれからよろくごープラスを
よろしくお願いします。

さくさく

あやのちゃんが
お外で全裸になっ
てお散歩してくれ
てうれしいなあ。

どこまでの命令なら
聞いてくれるかな？
全裸登下校、
昼間の全裸散歩は
無理かな？



おまけ



14ページで語尾に「わん」を付けてないあやのちゃん。オナニーすることでお仕置きは免除されてしまいます。

なので、16ページ最終コマをお仕置きバージョンにしてみました。

